

暮らし得情報

MARUTOKU

○平成27年特殊詐欺被害件数 1
○「プリペイドカードの番号を送って」は要注意 2、3
○くらしのミニ情報 他 4

平成27年の特殊詐欺被害件数は、 前年の**1.5倍**以上に増加

長野県内
認知件数

(平成27年12月末暫定値
長野県警察調べ)

	平成27年	前年比
特殊詐欺(合計)	297件	約1.5倍
オレオレ詐欺	119件	約2.4倍
架空請求詐欺	97件	約1.7倍
還付金等詐欺	45件	約4.1倍

特殊詐欺の被害は、47市町村(19市・17町・11村)に及びました。

☆特殊詐欺には電話機の対策が有効☆

●留守番電話 ●非通知着信拒否 ●家族・知人の電話番号登録
の設定をしましょう! ※親御さんの電話機の設定をしてあげてください。

他にも…家族内での声掛け・県が実施する訓練型出前講座の受講等で対策をしましょう!

「困った」「どうしよう」など消費者トラブルでお困りのときは、
消費生活センターにご相談ください!

北信消費生活センター	長野市大字中御所字岡田98-1 県長野保健福祉事務所庁舎1階	☎026-223-6777
中信消費生活センター	松本市大字島立1020 県松本合同庁舎4階	☎0263-40-3660
南信消費生活センター	飯田市追手町2-641-47 飯田市美術博物館隣	☎0265-24-8058
東信消費生活センター	上田市材木町1-2-6 県上田合同庁舎6階	☎0268-27-8517

くらしのミニ情報

電力の小売全面自由化が始まります!

平成28年4月1日から電力の小売全面自由化が始まります。

これまでご家庭で使う電気は、各地域の特定の電力会社からしか購入できませんでしたが、そうした電力会社からの購入に加え、国に登録した様々な事業者からの購入も可能になり、いろいろな料金メニュー、電気と他のサービスのセット販売など、自由に選べるようになります。

電気売る事業者には、契約を結ぶ時に、電気料金や解約時の条件などを消費者に十分説明する義務がありますので、消費者の皆様は十分に説明を聞いた上で契約を結ぶようにしましょう。

電力小売自由化についてのお問合せは、経済産業省のお問合せ窓口まで。

【電力小売自由化についてのお問合せ窓口】

電話番号：0570-028-555 (受付時間 9:00~18:00 土日祝日、年末年始を除く)



第4回くらしのセミナー

「電力の小売全面自由化が始まります!」 ~契約時のトラブルを避けるために~

第4回くらしのセミナーは「電力小売全面自由化」をテーマに、どんな制度なのか、どんな点に注意が必要なのか等を、経済産業省の担当職員を講師にお迎えし、県下4会場で開催します。



長野県消費者被害防止
啓発キャラクター

もシカっち

平成28年3月 7日(月)	松本合同庁舎 2階講堂	13:30~15:00
平成28年3月 8日(火)	駒ヶ根市役所南庁舎 2階大会議室	10:30~12:00
平成28年3月14日(月)	長野保健福祉事務所 3階会議室	14:00~15:30
平成28年3月15日(火)	上田合同庁舎南棟 2階会議室	14:00~15:30

参加無料・事前申込不要 お問合せ先 各消費生活センター(1面参照)
土日、祝日を除く8:30~17:00



編集・発行 長野県民文化部 くらし安全・消費生活課
〒380-0936 長野市大字中御所字岡田98-1 TEL026-223-6770 FAX026-223-6771
E-mail kurashi-shohi@pref.nagano.lg.jp

「くらしまる得情報」は長野県金融広報委員会(事務局:日本銀行長野事務所内)の協力を得て作成しています。

◆◇「オール信州」宣言◆◇
私たちは「長野県人口定着・
確かな暮らし実現総合戦略」の
実現に取り組んでいます。



しあわせ信州

くらし得情報はインターネットでもご覧いただけます。

<http://www.nagano-shohi.net/>



プリペイドカードの
番号を送って!

は要注意!!!

架空請求等の詐欺でプリペイドカード(サーバ型)の番号を 消費者からだまし取る手口が増加しています

プリペイドカードは、使いすぎを防ぎたい場合や音楽・ゲーム等をダウンロードする場合等、様々な場面で決済手段として広く使われています。利便性が高く、販売店舗も広がる一方でトラブルも増加しています。

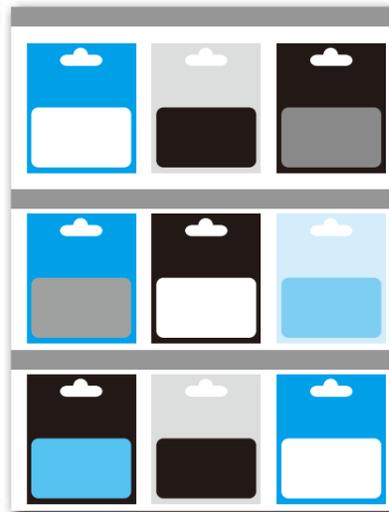
●サーバ型プリペイドカードとは?

カードの価値(金額やポイント等)をカード発行会社が保有するサーバで管理するプリペイドカード。コンビニエンスストアや量販店等幅広い場所で販売されています。

例) Amazonギフト券、iTunesカード、Google Playカード

●なぜ詐欺犯罪に利用されるの?

カード番号が分かれば誰でも利用できるため、自分で購入して使用するだけでなく、他の人のメールアドレスに簡単に送ることができる電子ギフト券もあり、入手が容易であること、また、悪用しても所在地や連絡先が特定されにくいことなどが考えられます。



エステを受けるために買った
化粧品の料金を支払うため電子
ギフト券をメールで送付した

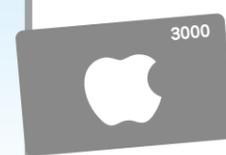
アダルトサイトの料金を支払う
ためプリペイドカードの写真を
撮ってメールで送った

架空請求詐欺などでプリペイドカードが悪用された一例

(国民生活センターHPより)

有料サイトの料金を支払う
ためプリペイドカードの番号
をFAXした

アダルトサイトの料金を支払う
ためプリペイドカードの番号を
電話で伝えた



プリペイドカードに関する アドバイス



サーバ型プリペイドカードの場合、カードに記載された番号等を相手に伝えることは、購入した価値(金額やポイント)を相手に渡したと同じです。

後になってだまされたことに気付いても、いったん相手に渡した価値を取り戻すことは非常に困難ですので、次の点に注意しましょう!

- ❗ 覚えのない請求等に簡単に返信したり、連絡しない
- ❗ 他人から言われてプリペイドカードを購入したり、カード番号等を伝えたりしない
- ❗ トラブルに気付いた場合は、すぐプリペイドカードの発行会社に連絡する

近年は商品等の売買に係る決済サービスは多様化しており、消費者は様々な支払方法を選択できるようになりましたが、**決済に関する消費者トラブルも多様化しています。**



★ 特性を十分理解したうえで支払方法を選択しましょう

★ 不安に思うことやトラブルが生じた場合には最寄りの消費生活センター等に相談してください

